

公益財団法人電気通信普及財団

2025年8月20日

2025年8月期海外渡航旅費援助を決定

公益財団法人電気通信普及財団（理事長 巻口 英司）は2025年8月期の海外渡航旅費援助を下記のとおり決定しました。

この支援事業は、海外の学会等で情報通信に関する研究発表を行う研究者に対し、渡航費等の一部を援助するものです。

なお、海外で開催される国際会議が、オンラインで実施される場合は、研究発表を行うための参加費を援助することとしています。

記

◎2025年8月期海外渡航旅費援助の概要

- | | | |
|---------|-----|---------|
| 1 申込み件数 | 13件 | 3,490千円 |
| 2 採択 | 8件 | 2,100千円 |

援助対象者、会議名および開催地等は別紙のとおりです。

以上

連絡先

公益財団法人電気通信普及財団

担当：事業部 梶山 正浩

電話：03-3580-3414

メール：jigyoubu(at)taf.or.jp

(at)を@に変更してください。

電気通信普及財団 2025年8月期 海外渡航旅費援助

申込者	国際会議名称	開催地	決定金額 (千円)
早稲田大学 情報 生産システム 研究科 助手 リ ドンチェン	2025 IEEE International Conference on Systems, Man, and Cybernetics (SMC)	Austria Vienna	280
富山大学 大学院理工学研究科 理工学専攻 博士後期課程 数理情報学・デー タサイエンスプログラム 学生（博士後期課程1年） ZOU YAWEN	第20回 International Conference on Computer Vision (ICCV)	アメリカ合衆国 ホノルル	180
早稲田大学理工学術院 基幹理工学研究科数学応用数理 専攻 学生 一條 尚希	第35回 IEEE International Workshop on Machine Learning for Signal Processing 2025	トルコ イスタンブール	290
九州大学 大学院システム情報科学府 電気 電子工学専攻 博士後期課程1年 世良 真也	The 17th European Conference on Applied Superconductivity (EUCAS 2025)	ポルトガル ポルト	290
筑波大学 理工情報生命学術院 数理物質 科学研究群 応用理工学学位プ ログラム 博士後期1年 旗手 蒼	(第23回) 23rd International Vacuum Congress	Australia Sydney	230

電気通信普及財団 2025年8月期 海外渡航旅費援助

申込者	国際会議名称	開催地	決定金額 (千円)
名古屋大学 工学研究科 情報・通信工学専攻 博士後期課程3年 伊与田 友貴	第36回 IEEE International Symposium on Personal, Indoor and Mobile Radio Communications	トルコ イスタンブール	290
九州大学 システム情報科学府電気電子工学科 博士二年生 LI BO	30回 International Topical Meeting on Microwave Photonics (MWP 2025)	カナダ ケベック市	250
九州大学 システム情報科学府情報理工学専攻 博士後期課程 岸 海聖	第32回 International Symposium on String Processing and Information Retrieval, 第20回 Workshop on Compression, Text, and Algorithms	イギリス ロンドン	290